インナーイヤーヘッドホン　ATH-CKP500

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠ 警告

- ●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- ●周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
- ●本製品は外部音を聞き取りやすくするアクティブフィットイヤピースを付属していますが、屋外で使用する際は周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
- ●イヤピースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

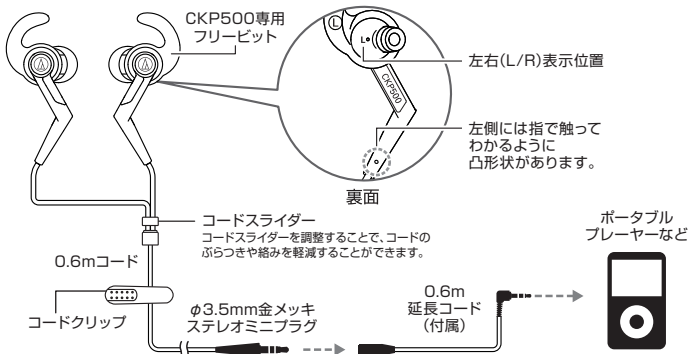
⚠ 注意

- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
- ●耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- ●肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
- ●分解や改造はしないでください。
- ●付属のコードクリップに指を挟まないようにしてください。けがの原因になります。
- ●フリービットが外れた状態で使用しないでください。
- ●ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- ●本製品は耳をふさぐ形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じることがあります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

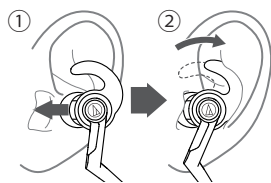
使用上の注意

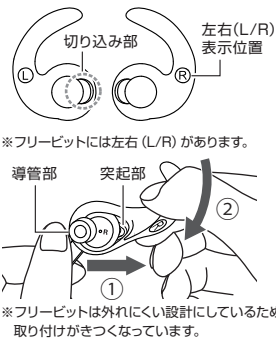
- ●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ●交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- ●接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- ●乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- ●強い衝撃を与えないでください。
- ●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また、保管の際は水がかからないようにしてください。
- ●本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- ●本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。
- ●コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- ●コードをポータブル機器に巻き付けないでください。断線の原因になります。
- ●一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。脱落したイヤピースを耳の中に残ったままにすると、けがや病気の原因になります。
- ●本製品は完全防水ではありません。故意に水中に沈めたり、水中で使用しないでください。汚れた場合は、「お手入れのしかた」に従って、汚れを取り除いてください。
- ●φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。

使いかた

※ 接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。

① 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。
② 本製品の "L（左）" の表示側を左耳に、"R（右）" の表示側を右耳に装着し、イヤピースを調整します。
イヤピースを耳に装着した後、ヘッドホンを後頭部側に倒しフリービットの突起を耳のくぼみに収めます。
③ 接続している機器を再生し、お好みの音量を調整してください。

フリービットについて

本製品にはS、M、L、3サイズのフリービットが付属されており、お買い求め時はMサイズが装着されています。
よりよい装着のために、耳のサイズや収まりに合わせてフリービットを交換し、ご使用ください。

■お手入れのしかた
ヘッドホンからフリービットを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

■交換のしかた
イヤピースを外し、フリービットの左右（L/R）表示部分を持ち、外側に引っ張るようにしながらヘッドホンから外します。
交換するフリービットは、左右（L/R）の表示を確認後、フリービットの切り込み部とヘッドホンの導管部の凹凸を合わせるように引っ掛けます。次にフリービットを外側に引っ張るようにしながらヘッドホンの突起部にフリービットを引っ掛け固定してください。

※フリービットには左右（L/R）があります。

※フリービットは外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。

■2種類のイヤピースについて
本製品には、2種類のイヤピースが付属されています。それぞれの特徴をご確認いただき、状況に合わせてご使用ください。

ファインフィットイヤピース	
	音漏れしにくく、密閉感を高めるスタンダードタイプのイヤピース。

アクティブフィットイヤピース	
	外部音が聞き取りやすくなるよう、表面に凹凸をつけたイヤピース。※

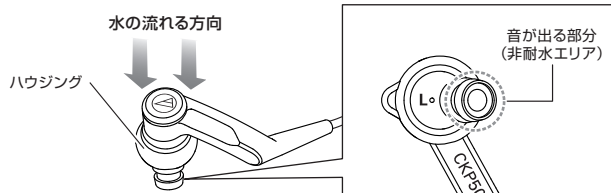
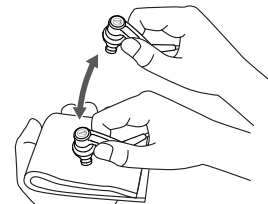
※外部音が聞こえやすいように配慮した形状になっておりますが、屋外でご使用になる際は周囲環境に充分ご注意ください。

＊イヤピースの交換は、「イヤピースについて」→「交換のしかた」を参照ください。

■コードクリップについて
※クリップで誤って指などを挟まないようにしてください。けがの原因になります。
※コードクリップはお好みの位置にずらしたり、取り外しができます。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際は、アルコール、シンナーなどの溶剤類は使用しないでください。

■本体について
汚れた場合はイヤピースとフリービットを外してから、石けんなどを使用せずに真水や水流の弱い水道水でハウジング側から洗い流してください。「音が出る部分」（非耐水エリア）へ直接、水をかけないでください。

本体はIPX5相当の防水処理を行なっていますが、「音が出る部分」は非耐水エリアで、完全防水ではありません。
故意に水中に沈めたり、水中では使用しないでください。
また、水洗いの後は、乾いた布で水分を拭き取ってください。
「音が出る部分」に水気が残ると、音が出ない場合があります。
その場合は、右図のように乾いた布を当てて、20回程度振り水気を完全に取り除いてください。ドライヤーなどで乾かさないでください。

※イヤピースとフリービットは、本体がしっかり乾いてから取り付けてください。

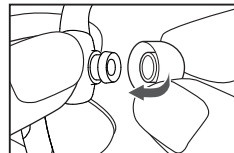
■コードについて
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れがひどい場合は、濡れた布で拭いてください。
汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。

■プラグについて
プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

＊イヤピースのお手入れは、「イヤピースについて」→「お手入れのしかた」を参照ください。
＊フリービットのお手入れは、「フリービットについて」→「お手入れのしかた」をご参照ください。

イヤピースについて

■イヤピースのサイズ／種類について
イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくいことがあります。
本製品は、4サイズのファインフィットイヤピース（シリコン）XS、S、M、Lと3サイズのアクティブフィットイヤピース（シリコン）S、M、Lの2種類を付属しており、お買い上げ時はファインフィットイヤピースのMサイズが装着されています。
よりよい音質で楽しんでいただくために、それぞれのイヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の収まりのよい位置に調節してください。

■お手入れのしかた
ヘッドホンからイヤピースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。
洗浄後は乾いてからご使用ください。

■交換のしかた（2種類共通）
イヤピースを外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます。（図参照）
内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。
※イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。

⚠ 注意

- ●イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
- ●イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
- ●一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

テクニカルデータ

- ●型式：ダイナミック型
- ●ドライバー：φ8.8mm
- ●出力音圧レベル：100dB/mW
- ●再生周波数帯域：20～23,000Hz
- ●最大入力：40mW
- ●インピーダンス：16Ω
- ●質量：約8g（コード除く）
- ●プラグ：φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ
- ●コード長：0.6m（U型※）※右側のコードが長くなっています。
- ●付属品：CKP500専用フリービット：S、M、L、イヤピース（ファインフィットイヤピース：XS、S、M、L／アクティブフィットイヤピース：S、M、L）、0.6m延長コード（L型）、コードクリップ
- ●交換イヤピース（別売）：ファインフィットイヤピース：ER-CKM55XS、S、M、L

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日9：00～17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた）　0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理・部品）　0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ（サポート）
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

102440162